第562回川崎医学会講演会

日時：令和7年6月30日(月) 17:00~18:00

場所：図書館小講堂 座長：吉松 和彦

「大腸癌における新しい病理学的治療指標を 確立するための学際的取り組み」

防衛医科大学校 外科学講座
教授 上野 秀樹 先生

Evidence-based pathologyは病理医、臨床医、基礎研究者、臨床統計学者による科学的方法論に則った学際的アプローチにより導かれるものであり、近年ではその達成における国際的取り組みの重要性も深く認識されている。本講演では癌先進部に観察され、臨床応用が期待されている新たな病理学的因子として簇出、低分化胞巣、癌間質反応（desmoplastic reaction）を取り上げてその発展過程を振り返り、外科医としての立場から、基礎研究と臨床研究の両側面に支えられた真に価値ある病理診断体系構築への展望と期待を述べたい。

※総合医療センターにてTV会議システムを介して参加をご希望される方は

6月23日(月)までに医学会講演会HPの予約フォームよりご予約ください。

※大学院生で講義として受講する場合は必ず教務課（大学院）へ問い合わせてください。

《皆様のご来聴をお待ちしております》